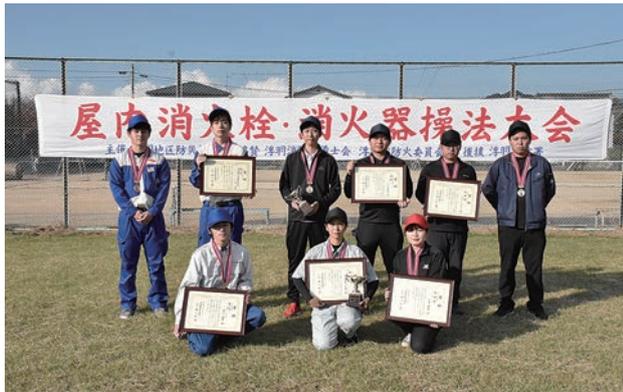


第29回屋内消火栓・消火器操法大会



10月27日、第29回屋内消火栓・消火器操法大会が浮羽地区防災協会主催（事務局：浮羽消防署）にて開催されました。この大会は浮羽地区防災協会々員事業所をはじめとした

うきは市及び田主丸町の事業所の消火技術の向上及び災害に対する初動体制の強化、自衛消防体制の確立を目的に実施しています。

今回は4年ぶりの開催で、消火器の部13名、屋内消火栓の部7チームが出場いたしました。

なお、結果は、下記の通りです。

消火器の部

優勝 (株)ノリタケカンパニーリミテド久留米工場B

準優勝 うきは市役所A

第3位 ダイハツ九州株式会社久留米工場

屋内消火栓の部

優勝 うきは市役所

準優勝 JAにじBチーム

第3位 日本精工九州株式会社Aチーム

落語で伝える防災の心構え



10月2日、御幸小学校でアマチュア落語家の福々亭金太郎さんが、落語に防災の要素を織り交ぜた防災落語を披露し、子ども達に防災の取り組みへの大切さを伝えました。

近年被害が拡大している大雨による災害についても触れ、ローリングストック（非常食の消費・買い足しを行い備蓄の状態を保つ）を子ども達へ楽しく伝えていました。

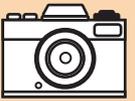
ドラゴンゲートプロレス災害復興支援うきは大会



10月21日、うきはアリーナでドラゴンゲートによるプロレス大会が7年ぶりに開催されました。

今回の大会は、復興支援と位置付け田主丸竹野地区の方々を無料招待し試合開始前にはルリー口福岡によるアトラクションも披露されました。

久しぶりの開催となったプロレス大会は白熱した試合が展開され、大いに盛り上がりました。



図書を寄贈いただきました



11月16日、筑後信用金庫から2万円相当の図書を市内小学校7校に寄贈いただきました。

筑後信用金庫は地域との関わりを大切にしていきたいとの考えのもと、平成24年から筑後地区の各小中学校に、その年話題になった図書を寄贈されています。

私の地元応援募金をいただきました



明治安田生命保険相互会社より、私の地元応援募金として715,500円をいただきました。

同社は「地域の元気プロジェクト」を全国で展開しており、その取り組みの一環として行われている「私の地元応援募金」は、地域住民の健康づくりや子育てなど暮らしの充実に向けたものであり、令和元年から4回目の寄付となります。

車椅子を寄贈いただきました

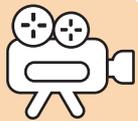


11月14日、公益社団法人福岡県宅地建物取引業協会久留米支部から、「社会福祉のために活用を」とのことで、車いす7台を寄贈いただきました。同団体では、公益事業の取り組みとして例年エリア内の公共団体等に対し物品の寄付活動を行っており、うきは市には昨年は非接触型体温計、一昨年はアルコール消毒液を寄贈いただきました。

ハワイ・マウイ島火災義援金を託しました



10月13日、日系人の米ハワイ州の下院議員2人がうきは市を訪問し、うきはにルーツを持つハワイ生まれの宇宙飛行士、故エリソン・オニヅカ氏にまつわる話やエピソードなどで交流を深めました。オニヅカ氏の言葉は現在も米国パスポートに掲載されています。また、オニヅカ氏の顕彰活動を行っている「うきは夢酔塾」の関塾長がハワイ・マウイ島火災への義援金として7万円を託しました。



舟下りで、五庄屋の偉業を学ぶ



10月13日、千年小学校4年生が長野水道で五庄屋が造った農業用水を木造船で下る「舟下り」体験が行われました。この体験は「五庄屋の精神に学ぶ会」が毎年実施しており、舟下りを通して、五庄屋の偉業を学びました。

人権の花運動～風船飛ばし～



10月24日、御幸小学校と吉井小学校で、人権擁護委員協議会の取り組みとして「人権の花運動」が実施されました。

子どもたちは自分たちで育てたひまわりの種を風船につけて、遠くまで飛んでいくようお願いしながら飛ばしました。

<人権の花運動の趣旨>

「人権の花」であるひまわりを協力して栽培することにより周囲を思いやる心、相手の立場を考える心、命を大切に作る心を育てるものです。

千年小 サトウキビ収穫・黒砂糖作り体験



11月9日、千年小学校3年生が中島畑で栽培されているサトウキビの黒糖作り体験学習をしました。

この取り組みは、昭和35年頃まで千年校区で盛んだったさとうきび栽培と黒砂糖作りの伝統文化を伝えようと「千年さとうきびの会」が平成18年から始めたもので、子どもたちは初めて作った黒砂糖を味わいながら食べていました。

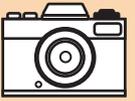
会員が作詞・作曲、老人クラブの歌 披露



11月3日、西高見公民館で地域の老人クラブ百生会（ひやくせいかい）の「長寿を祝う会」が開催され、会員の佐藤満さん作詞・作曲の「百生会の四季」が披露されました。

歌詞には、春の筑後川温泉での総会、夏の花づくり、秋のグラウンドゴルフ、冬の上り縄作りなど一年の活動が描かれています。

歌の主旨が紹介された後、佐藤さんの音頭で、和気あいあいと合唱されていました。



第1回うきは市合唱祭～ふるさとを歌う～



10月29日、白壁ホールで第1回うきは市合唱祭が開催されました。

地元の合唱団3団体（浮羽工業OB合唱団・合唱団翼・ハーモニー花梨）が中心となり、総勢100名の合唱団となりました。来場された460名の観客に、うきは市民の歌「ルリ色のふるさと」や「浮羽わがまち」「よい讃歌」を届けて音楽の秋を楽しんでいただきました。

若宮おくんち「毛槍行列」



10月17・18日、若宮おくんちが開催され、市の無形民俗文化財でもある毛槍行列が披露されました。奴の衣装をまとった保存会のメンバーが「ヨイヤ、マカセー」と威勢の良い掛け声を響かせ、毛槍を回転させたり投げ渡りしながら、若宮八幡宮と高橋神社を往復しました。

うきは YOSAKOI 祭りファイナル・季節外れの盆踊り大会 2023



10月15日、うきは YOSAKOI 祭りファイナルが開催され、最後となる今年は白壁ホールと白壁交流広場で開催され総勢27組のチームが舞い踊り、大盛況のうちに幕を下ろしました。

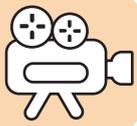
終了後は、季節外れの盆踊り大会が開催され、多くの出店やパフォーマンスで盛り上がり、最後のビンゴゲームで盛り上がりは最高潮に達しました。

うきはの里安全安心まちづくり市民大会



10月7日、白壁ホールでうきはの里安全安心まちづくり市民大会が開催されました。

大会では、「安全安心まちづくり宣言」から始まり、講演や福岡県警察音楽隊による演奏、カラーガードの演技が披露されるなど地域と行政が共通の意識を持ち、犯罪や交通事故のない安心して暮らせるまちづくりを誓いました。



JICA 海外派遣前に表敬訪問されました



10月3日、御幸小学校の特別支援学級支援員として勤務されていた江藤先生（写真中央）が、独立行政法人国際協力機構（JICA）の海外協力隊としての出発を前に市長を表敬訪問しました。

江藤先生は西アフリカにあるベナン共和国で小学校教育に従事するため2年間派遣されます。

ガールズグループ SPiN が表敬訪問されました



10月16日、大阪を拠点に活躍するガールズグループ SPiN が市長を表敬訪問しました。

メンバーの一人、K.SAKURA（川迫さくら）さん（左から2人目）はうきは市出身で、関西発のガールズグループオーディション「SSS PROJECT」を勝ち上がり SPiN メンバーの座を射止めました。

川迫さんは市長へ日本だけでなく世界での活躍を誓いました。

自動車・観光・交通政策関係功労者九州運輸局長表彰 2年連続受賞



自動車関連の安全を守るために長期に渡り貢献された山口亮さん（昨年度受賞）、武内健剛さん、佐藤敏夫さんの3名が市長に受賞報告されました。

御三方は「暗い話題が注目されている業界で、明るい話題を持ってきてくれて良かった。今回の受賞を機に、若い方に自動車整備業界への興味を持ってもらい、整備士のなり手が増えてくれたら」と語っていただきました。

ALSACE ROCKS! AWARD 3位入賞



吉井町にある Vin Cafe PROSPERO がフランスのアルザスワイン委員会が主催するアルザス ロックス！アワード キャンペーンのワインバー部門で3位に入賞され市長を表敬訪問されました。

同キャンペーンは「アルザス地方のワイン普及」を目的に、期間中のプロモーション内容や独創性を評価し、普及に優れた店舗を表彰するアワードで、100店舗近くエントリーがあった中での受賞となりました。